

圧カスイッチ:(S)

コンパクトに一体化された圧カスイッチも簡単に取付けられ、ラインの圧力検出が容易にできます。

IS10M-30-□-A

① ②

標準値は、a~cの各項目毎に1つずつ選択してください。標準値記号は、数字、アルファベットの若い順に並べて表示します。
例) IS10M-30-6LP

	記号	内容	① ボディサイズ				
			20	30	40	50	60
② 標準値	a 設定圧力範囲	無記号 6注1)	0.1~0.4MPa		0.1~0.6MPa		
		+	●	●	●	●	●
	b リード線長さ	無記号 L Z	0.5m 3m 5m	●	●	●	●
	+		●	●	●	●	●
c 目盛板圧力単位	無記号 P注2)	MPa MPa・psi併記	●	●	●	●	●

注1) 6P(L,Z)の設定圧力範囲は、0.2~0.6MPa(30~90psi)になります。
注2) 新計量法上(日本国内用はS1単位)、海外向けのみの販売となります。

仕様

使用流体	空気
周囲温度および使用流体温度	-5~60℃(凍結なきこと)
保証耐圧力	1.0MPa
最高使用圧力	0.7MPa
設定圧力範囲(OFF時)	0.1~0.4MPa
応差	0.08MPa以下

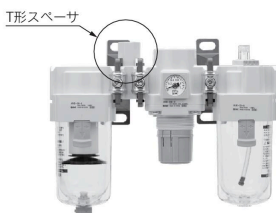
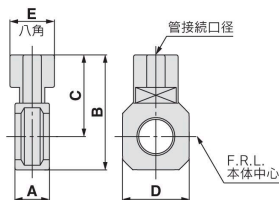
スイッチ特性

接点構成	1a
最大接点容量	AC2VA・DC2W
使用電圧AC、DC	100V以下
最大使用電流	AC、DC12V~24V:50mA AC、DC48V:40mA AC、DC100V:20mA

注) 仕様詳細につきましては、当社ホームページIS10シリーズの項をご参照ください。
<http://www.smcworld.com>

T形スペーサ:(T) M5×0.8・1/8・1/4・3/8・1/2

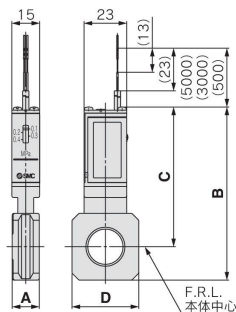
T形スペーサを使用することにより、エア取出し分歧が容易にできます。



JIS記号



圧カスイッチ



型式	A	B	C	D	適用機種
IS10M-20-A	10.6	74.2	64.4	28	AC20□-B
IS10M-30-A	12.6	84.5	70.5	30	AC25□-B, AC30□-B
IS10M-40-A	14.6	93.3	75.3	36	AC40□-B
IS10M-50-A	16.6	97.3	77.3	44	AC40□-06-B
IS10M-60-A	22	92.5	66.8	53	AC50□-B, AC55□-B, AC60□-B

※モジュラ結合の際には、別途スペーサが必要です。

型式注)	管接続口徑	A	B	C	D	E	適用機種
Y110-M5-A	M5×0.8	11.2	19	12	14	8	AC10-A, AC10B-A
Y210-□01-A	1/8	14.6	41.8	32	28	19	AC20-B, AC20B-B AC20C-B
Y210-□02-A	1/4	14.6	52.7	38.7	30	19	AC25-B, AC25B-B AC25C-B, AC30C-B
Y310-□01-A	1/8	18.6	62	44	36	24	AC40-B, AC40B-B AC40C-B
Y310-□02-A	1/4	18.6	66	46	44	24	AC40-06-B, AC40B-06-B AC40C-06-B
Y410-□02-A	1/4	22	81	57	53	30	AC50-B, AC55-B, AC60-B, AC50B-B, AC55B-B, AC60B-B
Y410-□03-A	3/8	22	81	57	53	30	AC50-B, AC55-B, AC60-B, AC50B-B, AC55B-B, AC60B-B
Y510-□02-A	1/4	22	81	57	53	30	AC50-B, AC55-B, AC60-B, AC50B-B, AC55B-B, AC60B-B
Y510-□03-A	3/8	22	81	57	53	30	AC50-B, AC55-B, AC60-B, AC50B-B, AC55B-B, AC60B-B
Y610-□03-A	3/8	22	81	57	53	30	AC50-B, AC55-B, AC60-B, AC50B-B, AC55B-B, AC60B-B
Y610-□04-A	1/2	22	81	57	53	30	AC50-B, AC55-B, AC60-B, AC50B-B, AC55B-B, AC60B-B

注) 型式の□は接続ねじの種類を表わします。Rcは無記号、NPTはN、GはFを記入してください。

※モジュラ結合の際には、別途スペーサが必要です。

※ACに使用する場合の標準の接続口徑はP.34のアタッチメントの表をご参照ください。

組付上の注意について

ルブリケータの入口側で使用すると油が混入する可能性がありますので、チェック弁AKMシリーズをご使用ください。